



工場探訪
シリーズ

Vol.9

シエツ シリコンズ オブ アメリカ (SESA社)

「信越シリコン」の主要生産工場を紹介する工場探訪シリーズ。

第9回目は、アメリカの「シエツ シリコンズ オブ アメリカ」(SESA社)の工場です。

高度化する市場のニーズに応え、さらなる発展を目指すアクロン工場とフリーポート工場

SESA社は1985年に設立され、現在、オハイオ州とテキサス州の2箇所に工場があります。

高度化する市場のニーズに応える高機能製品の開発と生産を進め、さらなる発展を目指していきます。

アクロン工場

アクロン工場は、オハイオ州のアクロンにあり、成形用シリコンゴムやRTVシリコンゴムなど、エラストマー製品の生産を行っています。今後、市場のニーズに対応し、生産品目の拡大を行っていく予定です。



フリーポート工場

フリーポート工場は、テキサス州のフリーポートにあり、当社グループで世界最大の塩ビメーカーであるシンテック社に隣接しています。機能性シランの生産を行っており、同製品は、接着剤、ガラス繊維、タイヤ、ゴム、電子部品などの改質剤として、幅広く使われています。



テクニカルセンター

テクニカルセンターは2015年4月、ニュージャージー州のパラマスに開設され、シリコンのフルイド製品の研究開発を行っています。今後、新製品や新用途の開発を積極的に行うとともに、テクニカルサービスをさらに充実させていきます。



TOPICS

工場周辺はこんなところ

「世界のゴムの都」から「ポリマーの街」へ

SESAの本社とエラストマー工場のあるアクロンは、クリーブランドの南約55kmに位置するオハイオ州で第5の都市です。かつて、ゴム産業が盛んだったアクロンは、世界最大級のタイヤメーカーのグッドリッチ、グッドイヤー、ファイアストーン(現ブリヂストン・アメリカズ)、ゼネラルタイヤ(現コンチネンタルタイヤ)が本社を置き、「世界のゴムの都」と呼ばれていました。今ではアクロンに残っているのはグッドイヤーのみとなりましたが、ゴム産業の隆盛によってもたらされた研究インフラはアクロンの地にポリマーサイエンスを発展させ、現在では、ポリマー関連の企業が多数立地する「ポリマーの街」へと変貌を遂げています。



ポリマーサイエンスの研究が盛んなアクロン大学のキャンパス